



議会  
だより

# ふなびた

No.158

26年/4



発行：山形県舟形町議会  
平成26年4月25日



新1年生初めての授業



笑顔いっぱいの入学式

2月・3月臨時会・3月定例会概要、議案審議 2～4 P  
 予算審査特別委員会概要、議案審議…… 5～8 P  
 一般質問に4議員…………… 9～12P  
 町民の声・人事案件・議会活動・請願・意見書 13～15P  
 えがったなあ・編集後記…………… 16P

第1回臨時会  
2月14日  
3月定例会  
6日～13日  
第2回臨時会  
3月26日

旧富長小学校を活用した

# 町特産品加工施設を設置

## 5,500万円

3月定例会は、6日から13日までの会期で開催され、4人の一般質問に続き、一般会計・特別会計補正予算等、全議案を原案どおり可決しました。  
26年度予算については、特別委員会を設置し本会議において付帯決議を付して承認しました。

※付帯決議とは議決された議案や予算に対して付される、施行についての意見や希望などを表明する決議のこと。

### 主な事業（25年度補正予算）

- 財政調整基金積立金（年度間の不均衡を調整するために積み立てる基金） 5,600万円
- 除雪対策事業（契約単価の上昇による増加） 4,208万円
- 西ノ前遺跡周辺地区整備事業（事業設計料、用地購入費） 2,600万円
- 若あゆ温泉等管理事業（浴室梁補強工事） 877万円

## 質 疑 応 答

### 第1回臨時会

#### 平成25年度一般会計補正予算

**議員** 灯油購入費助成金150万円の配布世帯数は。  
**税務福祉課長** 1世帯5000円で300世帯の配布を見込み150万円の予算を計上しました。



高齢者世帯の給油

### 3月定例会

#### 平成25年度一般会計補正予算

**議員** 町民税と固定資産税の滞納金の回収を、プロジェクトチームを作って対応しているというがその内容は。  
**税務福祉課長** 会計管理者を中心に、町税やその他使用料等の滞納金を収納対策室で、各班ごとに滞納者宅の訪問や、呼び出しを行い対応しています。

**議員** 不動産売却収入308万円減額の理由は。  
**総務課長** 今年度、内山地区の宅地造成地を2件売却予定でしたが、1件の売却となったためです。

**議員** 合併処理浄化槽設置事業、146万円減額の理由と設置対象世帯数は。  
**地域整備課長** 当初5人槽と7人槽の1基ずつを見込んでいましたが、申請が無かったため減額となりました。現在の浄化槽設置対象世帯は59世帯です。

### 主な付議事件

#### 第1回臨時会

- 25年度一般会計補正予算
- 町役場耐震補強工事請負契約の一部変更（929万円増）

#### 3月定例会

- 26年度一般会計、特別会計当初予算
- 25年度一般会計、特別会計補正予算
- 町長等の給与の特例に関する条例の制定（町長20%減、教育長5%減）
- 町教育委員会委員の任命
- 町固定資産評価審査委員会委員の選任
- 町人権擁護委員の推薦
- 町公共施設使用料条例等の一部改正

#### 第2回臨時会

- 25年度一般会計補正予算
- 掘内交流センターの設置及び管理に関する条例の一部改正



地域支え合いによる除排雪

**議員** 地域支え合い除排雪活動支援事業70万円減額の理由は。  
**まちづくり課長** 35町内会の予算を計上していましたが、18町内会の実施に留まり減額となりました。来年は、多くの町内会で取り組んでいただきたいと思います。

**議員** 時間外勤務手当107万円増額の理由は何か。また、業務量が偏っていないか。  
**総務課長** 振替休日等に対応してきましたが、業務量が年々増えていくため増額になりました。業務量の平準化に向けて努めていきます。

# 予算総額56億9,600万円

付帯決議を付けて原案どおり承認

- 一般会計 35億3,000万円
- 特別会計 21億6,600万円 (6会計)



野尻益夫 委員長

## 予算審査特別委員会

平成26年度予算審査は3月10日より12日まで議長を除く議員全員による予算審査特別委員会を設置し、委員長に野尻益夫文教民生常任委員長、副委員長に八俣太議会運営委員長を選任しました。一般会計及び特別会計を審査し、付帯決議を付して議長に報告しました。

### 主な事業

- 空き家対策事業…………… 105万円 (空き家解体の一部補助金)
- 再生可能エネルギー設備導入事業… 3,339万円 (農村環境改善センターに太陽光発電システム設置)
- 町政施行60周年記念事業…………… 768万円 (記念誌の発行等)
- 婚活推進事業…………… 739万円 (定住・少子化対策として結婚を応援する事業)
- 子育て支援住宅整備事業…………… 1億995万円 (定住促進のための子育て支援住宅の整備)
- 西ノ前遺跡整備事業…………… 3,014万円 (西ノ前遺跡周辺の整備)

### 付帯決議

#### 「除雪対策費」について

①業務委託に係る作業時間単価の引き上げにより、除雪委託料の増額が明白である以上、事業費の基礎となる当初予算においては、引き上げ比率に見合った金額の計上の検討を求める。

②町道除雪関連の予算執行においては、委託作業の体制見直しの効果が実証されるよう効率的な作業の徹底を図り、安易に予算補正に依存する体質を改めること。



地域づくり意見交換会

議員 認可外保育施設育成支援事業負担金31万円の理由は、

教育次長 町内の子どもが、町外の認可外保育施設を利用した分として各自治体の保育規則に基づいての負担金となります。今回は0歳児で延べ人数で21人分です。

議員 地域づくり支援事業補助金が170万円減額になった理由は、

まちづくり課長 21町内会で実施し、取り組みできなかった町内会の分が減額となりました。

議員 除雪対策費4,208万円の補正額となった理由は、

地域整備課長 今後2、3月の除雪、排雪の経費を積算した結果、4,208万円の補正となりました。

議員 老人福祉施設「ほなみ」の裏山が崩れているが、急傾斜指定区域として復旧できないのか。

地域整備課長 急傾斜指定には条件があり、当地区はその条件に該当しないため認定されていません。



「ほなみ」の裏山

議員 農山漁村活性化プロジェクト支援事業での加工施設(旧富長小)の経営計画は。また、町の支援を受けないで運営させたいと考えているのか。

産業振興課長 経営計画をしっかりと立て、町からの支援を受けないで経営を軌道に乗せたいと思っています。



浄水場建設予定地(沖の原地区)

### 簡易水道事業

議員 第2舟形簡易水道生活基盤近代化事業費で工事請負費100万円の減額と用地購入費140万円増額の内容は。

地域整備課長 100万円の減額は富長堀内地区の石綿管入れ替え工事費の減額です。用地購入費は、沖の原地区に浄水場を新設するための用地購入費です。

# 質 疑 応 答

**議員** 土地売却収入470万円の内容は。

**総務課長** 内山地区内の分譲地、旧舟形小学校跡地の宅地分の売却を見込んでいます。



旧舟形小学校跡地の売却予定地

**議員** 町営バス利用者を増やすための対応は。スクールバスとの併用はできないか。

**まちづくり課長** イベント等でバス利用者に補助をするなど、増客に努めています。スクールバスとの併用については、生徒数が毎年違ったため、空き座席数の問題があり導入は難しいです。



新しくなっためがみちゃんのバス停

**議員** 婚活実行委員会補助金の事業内容は。

**まちづくり課長** 舟形版もてナイ事業費として200万円、商工会青年部に婚活事業委託分70万円などの事業内容です。舟形版もてナイ事業は、インターネットで参加者をつのり泊2日の、昨年のテレビ放映された内容と同等の企画を考えています。

**議員** 保育園の一般職員が減少傾向にあるが、保育園の運営体制は大丈夫なのか。

**教育長** 保育園の運営について、アンケートを基に子育て支援推進室での話し合いの中で検討していきます。

**議員** 職員採用についての長期的な計画はあるのか。

**総務課長** 年度別の退職予定数と新規事業等の業務量を考慮して職員採用計画を策定しています。

**議員** 農村環境改善センター敷地内の南部保育所跡地整備はどうなったのか。

**総務課長** 現状のまま駐車場の一部として利用していきます。要望のあった芝生の敷設については、管理上の問題もあり地域の方々と検討していきます。

**議員** 青年就農給付金の事業実績と来年度の予定者数は。

**産業振興課長** 現在、3名の農業者が対象となっており、来年度は5名の青年就農者を予定しています。



町内会長会議

**議員** 町内会長の仕事量が年々増えている。報酬を見直す必要があるのではないか。

**まちづくり課長** ここ何年も見直しをしていますが、改正が必要であれば報酬審議会を開き対応したいと思います。

**議員** 役場庁舎内にエレベーターを設置する考えはないか。

**総務課長** スペース等の問題がありますが、検討していきたいと思っています。



町道の除雪

**議員** 除雪対策費の予算計上において、本年度の実績見込みからみて甘すぎるのではないか。

**総務課長** 町の総予算を勘案して当初予算として計上しました。降雪量等により経費が変動するので、状況を見ながら補正予算で対応したい考えです。



奥山 謙三 議員

# ふるさと納税を活用し農業支援策を 先進地研修を実施



すばらしきふるさと舟形

**質問** ふるさと納税の25年実績は、58件237万円となっており、少なさにびっくりしています。ふるさと納税額すべてを農業支援に活用すべきと考えます。納税額が増えれば農業活性化に繋がり、地域全体でふるさと納税制度をPR出来ることになると考えます。

**町長** 本町では20年度から実施しているふるさと納税は、ふるさとを想う心や想いを大切にしなければならぬと考えています。無理にお願いすることは慎みたいと考えています。

町では、ふるさと納税を増やすための方策をどう考えているのか質問します。

**町長** 町では、全町民を対象に毎年10月にスポーツフェスティバルを開催しています。参加人数は減少しているのが現状です。

町としては、現在の町スポーツフェスティバルをより充実したものにすべく、町スポーツ推進委員や町内会の代表の方々と種目の吟味、幅広

**質問** 是非、町民運動会を実施すべきと考えます。地域への意識が高まり、地域の結束、繋がりが強くなり、地域活性化は間違いなく図られます。町が考える、スポーツを通じた地域活性化策を質問します。

## スポーツを通じた 地域活性化策は



スポーツフェスティバル



先生方による研究事業

**議員** いじめ防止対策委員とは。教育次長 いじめ防止対策推進法制定により、中立的立場で調査するため、いじめ防止対策委員を選任するものです。

**議員** ヴィーナスプラン交付金の内容は。教育次長 教育目標である学力・実践力・意志力向上と、思いやりの心、愛郷心を育むための教材購入や講師謝金等に使用しています。



改装オープンした物産センター（舟形駅）

**議員** 縄文の女神をPRする上で、舟形町の地名が出てこないが、今後どのようなPRを行なっていくのか。教育次長 里帰り展、民俗資料館の入場者が増えており、少しずつ認知されています。今後も舟形町をPRできるように進めていきます。

**議員** 西ノ前遺跡地に公衆トイレを早急に設置すべきである。町の考えは。まちづくり課長 遺跡地整備事業の全体工事の中で設置を進める計画です。当面の間、西堀公民館のトイレを使用させていただきようお願ひしています。

## 農業集落排水事業

**議員** コンポスト（汚泥による肥料）は800袋が限度なのか。需要があれば増やせるのか。地域整備課長 現況では1,000袋位は可能です。

## 公共下水道事業

**議員** 公共下水、集落排水に接続していない世帯への指導は行なっているのか。地域整備課長 集落排水への接続率は高いが、公共下水への接続率が低い状況です。町の広報などを通してお願いしています。



コンポストの製造現場



加藤 憲彦 議員

# 町道、道路改良について

## 県や国と事業採択に向け協議



整備が急がれる岡矢場線

**【質問】** 町道岡矢場線の道路改良については以前から一般質問を何回かしております。平成25年9月議会で質問した時の答弁は、25年度に概略設計の図面を作成し、補助事業の採択に向け県と協議しているところであり、それが採択された段階で事業に取りかかることになるとありましたが、その後の進捗状況をお伺いします。

**【町長】** 平成25年度から「社会資本整備総合交付金事業」の調書に上がりましたので、現在、県や国と事業採択に向け協議していくための説明資料として必要な、概略の計画平面図を作成しています。今、継続で行なっている事業が完了したのち「福寿野岡矢場線」に予算がつくものと考えられます。全体計画延長は約

700mで、うち堆雪幅確保部分の延長は約390m、新設道路改良部分の延長は約310m、計画幅員は全幅で7mになる予定であります。

### スキー授業について

**【質問】** 小学校の授業の中で、スキー授業がありませんが、そのスキー用具については自分で揃えなくてはならず、小学校生活6年間で大きくなるにつれ買い換えなければならぬなど、保護者の負担になっていくとよく耳にします。他校の状況を聞くと学校で貸し出しをしているところもあるようですが、舟形小学校ではそのようなことをする考えはないのかをお伺いします。

**【町長】** 舟形小学校でのスキー用具の購入は、保護者が個別にスポーツ用品店から購入されるのが普通のようですが、親しい保護者同士や親戚関係で譲り合いなどをしながら揃えたり、業者から1日70円のレンタルで対応している保護者もいるという報告を学校から受けています。今年、PTA組織の母親委員会から同じような意見が学校に出さ



頑張る子どもたち



齋藤 好彦 議員

# 木質バイオマス資源の活用を

## 高率な補助事業による導入を検討



木質チップボイラー施設 (真室川温泉)

**【質問】** 近年の化石燃料価格の上昇から木質バイオマス利用の期待が広がってきております。また、化石燃料を代替えることにより、資金が地域で循環するだけでなく、地域において新たな付加価値を生み出すことになり、地域経済への貢献、CO2排出の抑制、地球温暖化防止、森林資源の有効活用など多様な効果が期待できるものと考えます。

最上管内でも、金山町、真室川町の温泉施設に木質チップボイラーを導入し、温泉の加温、給湯、暖房に利用しています。本町の「若あゆ温泉」においても木質チップボイラーを導入し温泉の加温、館内の暖房等に利用することにより経営コストの削減が図られるものと思えます。木質バイオマス資源の活用による再生可能エネルギーの地産地消について、町長の考えをお伺いします。

**【町長】** 本年度は舟形小学校、26年度は農村環境改善センター、27年度は学習センターに災害時の避難所機能の維持のため、太陽光発電装置と蓄電装置を整備することにしてあります。24年度からは、太陽光発電設備や木質バイオマス燃焼機器等へ補助する再生可能エネルギー設備等導入設置費補助金交付要綱を定め、地球温暖化防止と環境にやさしい循環型社会の実現に向けたまちづくりを進めているところです。実績としては太陽光発電が3月末までに7件となる見込みです。バイオマス熱利用は、ペレットストーブが5件、薪ストーブが6件、チップボイラーが1件となっております。

若あゆ温泉に木質チップボイラーを導入することについては、県の事業でNPO法人バイオマスがみの会から検討をしていただいております。3社からの概算の提案もいただいております。今後、木質チップの確保、設置場所等検討しながら引き続きNPO法人バイオマス

がみの会及びNPOが主体となっていては、最上地域再生可能エネルギー協議会でいろんな検討をしていただくことになっており、高率の補助金も探しながら導入について検討して参りたいと考えております。

がみの会及びNPOが主体となっていては、最上地域再生可能エネルギー協議会でいろんな検討をしていただくことになっており、高率の補助金も探しながら導入について検討して参りたいと考えております。



八鍬 太 議員

# 産業振興と地域活性化について

## 交流人口の拡大に努める

**【質問】** 「産業の振興と地域が活性化するまちづくり」これは平成22年3月策定の「第6次舟形町総合発展計画」にある4つの基本理念の1つです。活性化につながる町内の資源をどう結び付けて

活用するか、融合的な施策をぜひ考えるべきであると思います。また、施策の過程において横の連携が取れていないように感じ、以下の点について考えを伺います。

① 「農林水産業の振興とブランド化」において、舟形ブランドの作物、小国川の河川環境の保全と良好な漁業の提供の対策は。

② 「交流人口の拡大とグリーンツーリズムの奨励」において、猿羽根山と清流小国川、「舟形若あゆ温泉」に加えて、「西ノ前遺跡」を結び付けた観光開発の計画は。



ねぎの栽培管理指導巡回

**【町長】** ①舟形ブランドの産地化を目指している作物として、ネギ、ニラ、マッシュユ、ラズベリー等が挙げられます。再生協議会でも舟形町の重点振興作物等を検討しており、生産振興を推進しながら舟形ブランドの確立を図っていきます。26年度は産業連携推進員の配置を考えてみたいと思います。

魚道整備事業として大堰、富田堰頭首工の整備を実施し、鮎の遡上環境も改善されています。

懸案となっている最上小国川ダムの建設問題は、先ずもって県と漁協の信頼関係の回復を望みたいと思います。

②猿羽根山公園については、周辺の景観改善整備や環境整備を図り、今後は観光審議会を開催し、



300万人目の来客者と記念行事

答申を求めながら観光ポイントの連携が図られるよう対応していきたいと思えます。

若あゆ温泉は、開湯20

周年を迎え、郡内でもトップの入場者を得ており、宿泊施設等の整備は26年度以降の2次計画で検討したいと思えます。

また、西ノ前遺跡周辺を核とした新たな交流空間の創出に向け、28年度

までを第1段階として遺跡地の整備を重点的に実施し、小国川沿いの散策路等は第2段階で考えてみます。

舟形町独自の観光体験商品である「ふながた暮らし」をPRしながら、情報発信の拠点としてリニューアルオープンした「観光物産センターめぐみ」を拠点に交流人口の拡大に努めていきます。

# 声 声

皆さんの声を掲載する欄です。議会に対するご意見・ご要望等、どうぞお気軽にお寄せくださるようお待ちしております。

経済は企業にもよりますが、右肩上がりのようです。ベースアップがテレビで取り上げられています。たいへん良いことです。全ての企業がそうだと良いのですが、決してそうではありません。偏っているかもしれません。私の勤める会社は、おかげさまで良い方向にあると思います。それは一人ひとりの努力によるもので、社会貢献につながるものだと確信しております。

働くことに生きがいを感じ生活してゆく。なんと素晴らしいことはありませんか。誇りに思い、仕事をしていきたいものです。

これからの社会は、少子高齢化、年金や保険問題等を考えなければならず複雑です。4月からは消費税も上がり買い物も意欲もなくなると思います。

表向きは、福祉関係に使われるとのことですが、今後また上がるのかと思うとやるせない思いがします。

議会の皆様には、みんなが楽しく生活できる環境づくりをしていただきたいと思います。明るいまちづくりをよろしく願います。



叶内 智さん (長者原)



大類奈保子氏 舟形第3 (43歳)

任期は 平成26年4月 1日より 平成30年3月31日まで

## 舟形町教育委員会委員の任命に同意



押切 公直氏 長者原 (64歳)

任期は 平成26年4月15日より 平成29年4月14日まで

## 固定資産評価委員会委員の選任に同意



伊藤美喜子氏 内山 (61歳)

任期は 平成26年7月 1日より 平成29年6月30日まで

## 人権擁護委員の推薦に同意



合同研修会 (金山町)

## 議会改革について学び！

議員研修会 (2月24日)

舟形町、金山町議会合同研修会を金山町農村環境改善センターにおいて、北海道町村議会議長会事務局長の勢旗了三氏より、道内3町の事例を紹介していただきながら、議会改革について学びました。

勢旗氏からは、会期を1月から12月までの1年間とする全国初の通年議会を実施した町や、議員の自己評価を実施した町、全国初の議会基本条例を制定した町の取り組みについて、問題点や課題を詳しく講話していただきました。

特に、通年議会を実施した場合、議会の招集権が、町長から議長に代わることを説明していただき、舟形町議会改革のため有意義な勉強会となりました。

### 総務振興常任委員会 (2月5日)

調査内容

- (1) 旧小学校 (長沢・富長) の施設貸付事業について
  - ① 旧長沢小学校の貸付事業については、議会との十分な協議も行われておらず、地区民への説明会なども時期尚早との意見があった。今後、地区民への説明会の結果を受け、議会全員協議会で協議することにした。
  - ② 旧富長小学校の管理事業についても十分な協議がないまま進行しており、同様に協議の必要性を感じた。
- (2) 観光情報物産センターの改修工事について
  - ① 改修工事は2月末完成、3月23日に落成式の予定で進捗していた。



除雪状況 (富田地内)

- ② 施設の管理運営は町が行い、事業は商工会が行うとの説明であったが、それぞれの立場、役割を明確にし適正な運営が図られるよう要望した。
- (3) 除雪工区変更に伴う除雪の現況について
  - ① 25年度の除雪作業稼働実績は前年度より若干下回っているが、今後の排雪作業等により最終的には前年並みの作業実績になる見込みである。
  - ② 作業終了時間を早めるための工区ごとの話し合いがされておらず、工区変更による効果が現れていない状況である。工区ごとの連携を図るための協議をするように要望した。
- (4) 現地調査
  - ① 舟形マッシュルームの経営状況と各施設の視察。
  - ② 観光情報物産センター工事の進捗状況。
  - ③ 除雪状況 (若あゆ温泉線、紫山地内、西堀地内、富田地内)

### 文教民生常任委員会 (1月28日)

調査項目

- (1) 保・小・中の一貫教育の状況について
- (2) 「縄文の女神」と西ノ前遺跡について (文化財保護の視点から)
- (3) 小学校視察
  - ・ 太陽光パネルの発電状況
  - ・ エアコン暖房の状況
- (4) 中学校視察
  - ・ 校長の現況説明、校舎の改修工事
  - ・ 授業見学
  - ・ 中学校給食の試食



舟形小学校に設置された太陽光パネル

- 所感・課題
  - (1) 一貫教育への教育委員会のかかわりは、子供の成長をつなぐことであり、その条件を整備することとしている。初年度の中で見えた課題について速やかに対応しており、一貫教育への取り組みについて、きめ細やかに実施していることを感じた。
  - 今後、課題等が発生したら、早期に対応すること。
  - (2) 女神と遺跡整備を通じて、町民の文化財に対する意識向上を図り、併せてこれまで指定されている文化財の管理、運営について検討を進めること。
  - (3) 太陽光パネルを活用して、再生可能エネルギーについて理解を深める教材として利用を図ること。
  - (4) 25年度予定の中学校の校舎改修工事は完了していたが、引き続き改修工事が必要な箇所があるので、精査しながら速やかに進めること。

### 小国川の治水対策 (3月18日)

全員協議会を開催し、最上小国川流域の治水対策について、県と小国川漁協から説明を受けました。

県側から、県土整備部、農林水産部、最上総合支庁の職員から出席をいただきました。はじめに、県土整備部の吉田整備推進監から、最上小国川は、年間を通じて豊富な水量があり、これまでたびたび大きな洪水被害が発生しており、特に温泉旅館等がある赤倉地区住民の人命と財産を守るため、早急な治水対策を講じる必要があるとの説明がありました。

また、県が行なってきた具体的な4つの治水対策案についての説明を受け、最も優れた案が流水型(穴あき)ダムであるとのことでした。その後、小国川漁協の高橋組合長から新組合長としての抱負をお聞きしました。



意見交換会 (中央公民館)

### 民生児童委員協議会との意見交換会 (1月16日)

町議会議員と民生児童委員協議会の活動を理解し合うとともに、援助を必要としている町民の実態を把握しその対策と課題解決のため、また今後の福祉のまちづくりに活かそうという目的で議会活性化特別委員会が中心となり開催されました。民生児童委員の方からは、「民生児童委員活動の現状と課題について」というテーマで要援護者世帯の見守り活動や除雪支援についての事例提供をしていただきました。民生児童委員は、相談、支援活動など様々な活動や役割を担っており、負担も大きいと思えますが、これからも安全・安心して暮らせるまちづくりのためにご尽力いただきたいと思います。

### 議会報告会 (4月3日~4日)

このたび、舟形町議会では昨年に引き続き、地域に向いての議会報告会を開催いたしました。議会報告会の目的は、議会活動などの報告と町政に関する情報提供を行い、議会活動に対する意見などを直接お聴きして、議会の活性化に努め、住民に信頼されるまちづくりを実現しようとするものです。詳しい内容は議会だより7月号で報告します。

### 請願

3月定例会で審査した請願は次のとおりです。

- 猿羽根山地蔵尊登拝口の鳥居撤去及び道路補修に関する請願 **継続審査**

請願者 猿羽根山地蔵尊

堂守 梅津 良元

- 労働者保護ルール改悪反対を求める請願 **採択**

請願者 連合山形新庄最上地域協議会

議長 渡辺 裕一

### 意見書

- 労働者保護ルール改悪反対を求める意見書

右記の意見書を政府関係機関に提出しました。



県からの説明を受ける



# シリーズ

舟形町に嫁いで来た、お嫁さんをご紹介します。

# えが ったなあ

シリーズ  
もてナイ



舟形町に嫁いで来たお嫁さんです。  
今回は、高知県から沖の原に嫁いで来た工藤由依子(旧姓吉川)さんです。  
皆さんよろしくお願ひします。

**お願い**  
「えがったなあ」に出てみませんか。  
対象者は町外から嫁いで来たお嫁さん・お婿さんです。  
(連絡先)  
舟形町役場議会事務局  
TEL 0233-32-2111(代)

**□舟形町に望むことはありますか？**  
近くにスーパー、コンビニ、大きい病院、子どもの遊ぶ所があれば、もっと皆が助かるんじゃないかなと思います。  
あと、お祭りなどがあればいいです。

**□舟形町の良いところ・悪いところがありますか？**  
良いところは、舟形の人達が皆さんよく親切にしてくれることです。自然は多いし、子どもを育てるのにも良い環境だと思います。不便なところは、何しろ遠い。買い物に行くのに、子どもも遊びに行くと、車で行かないと、行けないところかな...

**□舟形町での生活はどうですか？**  
まだ来たばかりで、何も分からないことがいっぱいですが、毎日お母さんに料理を教えてもらったり、近所の方、地域の方々が色々教えてくれたり、助けてくれてすごく助かります。  
本当にありがとうございます！

**□舟形町に嫁いで来て、どんなイメージを持ちましたか？**  
自然がいっぱいで、本当にごはんもあかすも果物も全部美味しいです。  
高知はこっちと違って雪が降らないので、本当に毎日が嬉しい事柄が多かったです。

**□どんなきっかけで彼(ご主人)と知り合いましたか？**  
もてナイお見合い大作戦の番組がきっかけで知り合いました。

次回の定例会は  
**6月9日(月)～11日(水)**  
までの予定です。  
皆様の傍聴をお待ちしています。  
お問い合わせ先  
議会事務局 ☎ 32-2111

**表紙の説明**  
つららかな春日和の良き日に、統合舟形小学校第2回入学式が行われました。  
校長先生、在校生代表から励ましの言葉を受けてました。  
その後、教室で初めての授業、目を輝かせ先生の話を聞く新1年生。期待と不安で心はいっぱいでしよう。  
フレイフレー  
1年生！  
がんばれ がんばれ  
1年生！

**発行責任者**  
議長 信夫 正雄  
議会広報特別委員会  
委員長 佐藤 広幸  
副委員長 佐藤 勇  
委員 加藤 憲彦  
委員 斎藤 好彦  
委員 奥山 謙三

昨年「お見合い大作戦」では4組の方が入籍され、他に数組の方がお付き合いされています。26年度の予算でも婚活事業への取り組みや、子育て支援住宅の増設を可決しました。  
今年度は町制施行60周年の節目を迎える年でもあります。議会改革、町活性化、住みやすい町づくりに向け、皆様のご意見をお寄せください。  
(佐藤 勇記)

**編集後記**  
昨年度は、通常業務の中で役場庁舎耐震補強工事を行い、来庁者の皆様、職員の方にはたいへんご不便をおかけしましたが、安全対策にも十分に配慮され、事故なく工事が完成することができました。また、舟形駅舎を改築し「舟形町観光物産センターめぐみ」がオープンしました。多くの方に利用していただきたいと思います。